

☆*****

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（ ） DB規約（ ） DC （ ）
厚年基金（ ） 会計基準（ ） その他 （○）

【タイトル】 GPIF 2022年度第2四半期運用状況（速報）の公表について

☆*****

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

GPIF（年金積立金管理運用独立行政法人）は、2022年11月4日、2022年度第2四半期運用状況（速報）を公表しました。

第2四半期の収益率は▲0.88%、収益額は▲1兆7,220億円となり、この結果、2022年度第2四半期末時点の運用資産額は192兆968億円となりました。

当運用結果について、GPIFの宮園理事長から以下のコメントが出ております。

【理事長コメント】 GPIFのHPより抜粋

「2022年度第2四半期（7月～9月）は、世界的にインフレが進行する中、米国に続きユーロ圏でも中央銀行が利上げに着手したこと等から、欧米を中心に金利が上昇（債券価格は下落）し、為替は対ドルで円安が進行しました。また、こうした金融の引き締めによる景気後退への警戒感等から、内外の株式市場は下落しました。

このような背景から、7月から9月までの運用資産全体の運用実績はマイナス0.88%となりました。」

運用状況の詳細につきましては、GPIFのHPでご確認ください。

- ・ 2022年度の運用状況（運用実績、運用資産額・構成割合、理事長コメント）
<https://www.gpif.go.jp/operation/the-latest-results.html>
- ・ 2022年度第2四半期運用状況（速報）
https://www.gpif.go.jp/operation/62843759gpif/2022_2Q_1104_jp.pdf

< 2022年度第2四半期運用状況 >

■収益率について

	前年度	第1四半期	第2四半期
・資産全体	5.42%	▲1.91%	▲0.88%
・国内債券	▲0.99%	▲1.31%	▲0.79%
・外国債券	2.29%	2.71%	▲1.54%
・国内株式	2.12%	▲3.68%	▲0.84%
・外国株式	18.48%	▲5.36%	▲0.49%

(注) 為替ヘッジ付き外国債券および円建ての短期資産は国内債券に、
外貨建ての短期資産は外国債券にそれぞれ区分されています。

■収益額について

前年度	第1四半期	第2四半期
10兆925億円	▲3兆7,501億円	▲1兆7,220億円

■運用資産構成割合について

	前年度末	第1四半期末	第2四半期末	[基本ポートフォリオ (※)]
国内債券	26.33%	25.65%	27.26%	[25% (±7%)]
外国債券	24.07%	25.70%	25.04%	[25% (±6%)]
国内株式	24.49%	24.53%	23.84%	[25% (±8%)]
外国株式	25.11%	24.12%	23.86%	[25% (±7%)]

※債券全体50% (±11%)、株式全体50% (±11%)

(注) 為替ヘッジ付き外国債券および円建ての短期資産は国内債券に、
外貨建ての短期資産は外国債券にそれぞれ区分されています。

=====

日本生命保険相互会社
団体年金部 団体年金コンサルティング課
年金 NEWS・基金照会窓口
〒100-8288 東京都千代田区丸の内 1-6-6
T E L 03-5533-5572
F A X 03-5533-5228
E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp

日本-年基-202211-170-0326-D